

## 全市版認知症ケアパス見直し実施状況について

### 1. 全市版認知症ケアパス見直しの経緯

初版を平成 28 年に発行し、その後は随時、簡易な修正を実施してきた。今回、新たな事業や拡充された取組が増えてきたこと、全市版ケアパスを発行した当時にはなかった、地域版ケアパスや個人版ケアパスの発行など、全市版ケアパスが担う役割を精査する見直しを実施することとした。

見直しにあたっては、ワーキンググループを設置し、地域で活躍する支援者や認知症の本人、家族などに参加いただき、それぞれの立場からの意見をいただき、検討を重ねてきた。

初版作成時より重視している本人・家族の視点を引き続き重視して、手に取った人が、必要な相談先やサービスに「つながる」ことができる冊子として機能するように見直しを進めている。

### 2. 認知症ケアパス見直しワーキングの経過

令和 2 年度に引き続き、認知症ケアパス見直しワーキングを実施している。

令和 3 年 11 月、前年度実施したワーキングにて出た意見等を反映した事務局案をメンバーに提示、意見を募った。そこで出された意見を反映した修正見直し案を再度作成し、令和 3 年 12 月 13 日 第 3 回ワーキングを開催した。

ワーキングで出された意見を反映し再度修正を行い、現在、印刷業者と校正中。初校作成後、認知症対策推進会議委員へ送付し内容について意見を募る。

その意見を集約して再校正し、令和 4 年 2 月末～3 月初旬頃に第 4 回ワーキングを開催し、最終校正を決定する。

今年度中に製本配布予定。

### 3. 主な変更点

#### ・ケアパスについての説明の拡充

本人・家族の参画での作成経緯とメッセージ、個人版や地域版ケアパスの紹介

#### ・章立てを行い、順序等全体の校正見直し

多くの情報の中から、見たい情報を探しやすいように工夫

#### ・イラスト、フロー、QR コード等を取り入れて文字を削減し、わかりやすさと視覚化

#### ・関係機関の機能等を記載し「つながる」ための説明

#### ・自動車の運転に関する情報や認知症の人の見守りネットワーク事業等の追加

#### ・関係機関等の情報を資料編としてまとめて掲載

#### ・表紙や本文のイラストや写真のリニューアル 等

#### 4. 配布・配架予定先

- ・各区役所・総合支所や地域包括支援センター等の高齢者相談窓口
- ・認知症患者医療センターや認知症サポート医のいる医療機関
- ・認知症対応薬局
- ・シルバーセンター
- ・仙台市社会福祉協議会
- ・生活協同組合店舗（配架可能な店舗）
- ・郵便局（配架可能な郵便局）
- ・認知症サポーター養成研修やパートナー講座の受講者 等

#### 5. 今後の取組みについて

新たな配布・配架先を探し、より多くの市民が手に取ることができるようにする。  
また、利用状況等の調査を実施する中で意見を募り、より効果的な活用について検討していく。